

## 注目のARS垂直2段式ラック 太秦駅、上鳥羽口駅(京都市)の自転車等駐車場に導入

### OSS

操作簡単、優れた省スペース効果——。高機能製品として評価の高い垂直2段式ラックのニーズが加速度的に伸びている。とりわけ乗降客が多い鉄道駅やマンションの自転車等駐車場などに垂直2段式ラックが採用されるケースが、確実に増えている。

今年2月、京都市のJR山陰本線・太秦(うずまさ)駅に隣接する京都市太秦自転車等駐車場に設置されたOSS製のARS(Auto Return Safety)垂直2段式ラックも人気の高い高機能製品で、利用者に好評だ。

京都市太秦自転車等駐車場を現地取材した。

#### 上段ラックは自転車が満杯 使い安さ、省スペース効果など 現場の声も上々

太秦と言えば、東映太秦映画村を思い浮かべる人が多いに違いない。同映画村では数々の時代劇を制作し、世に送り出してきた。休日ともなれば見学スペースは多くの映画ファンで賑わう。

京都市太秦自転車等駐車場はそうした観光客のための駐輪場というよりも地域住民が通勤・通学のために利用しているケースがほとんどで、日常生活のための必要不可欠な拠点になっている。

その京都市太秦自



京都市太秦自転車等駐車場



上段ラックが満杯状態のARS(Auto Return Safety)垂直2段式ラック(京都市太秦自転車等駐車場)

転車等駐車場に今年2月、OSS製のARS (Auto Return Safety) 垂直2段式ラックが導入された。

同駐輪場は京都市が管轄し、アーキエムズが指定管理者となっている施設だが、ここに高見沢サイバネテックスがOSS製の垂直2段式ラックを納入した。納入台数は上段50台、下段86台の合計136台だ。

現場を取材して印象的だったのは、設置された垂直2段式ラックの上段が利用客の自転車ではほとんど満杯状態だったことだ。

取材に対応してくれた駐輪場の従業員は、「従来の2段式ラックは上段のラックを利用する人が少なかったが、新たに導入された垂直2段式ラックは上段に自転車を乗せるのが簡単なのでいつも満杯状態だ」と語り、駐輪機の入替えが利用者に好評であることを明かしてくれた。

京都市では今回の取材に対し、次のようなコメントを寄せている。

「京都市では、誰もが利用しやすい駐輪場の整備を目指し、子供乗せ自転車や電動アシスト自

転車など多様化する自転車に対応するため平置きスペースの確保や、高齢者・女性でも自転車の出し入れが容易な垂直式2段ラックに更新するなど“質の向上”に取り組んでいる。実施済みの駐輪場利用者様からは“自転車の上げ下げが軽くなった”“自転車の出し入れがしやすくなった”といった評価、ご意見をいただいている」

また、現場の従業員は「新たに導入した垂直2段式ラックの



上鳥羽口駅の駐輪場にもARS (Auto Return Safety) 垂直2段式ラックが導入されている

下段ラックは左右に動かすのがスムーズにできるので、上段に自転車を載せる時に便利だ。上段ラックが急浮上、跳ね上がる心配がないことも安心できる」と話しており、新規導入の垂直2段式ラックに対する評価、利用者の声を伝えてくれた。

なお、高見沢サイバネテックスは京都市太秦自転車等駐車場の他、JR花園駅、近鉄上鳥羽口駅や阪急・京福電鉄西院駅などの市営自転車等駐車場にもOSS

製のARS (Auto Return Safety) 垂直2段式ラックを納入している。同社が京都市管轄の駐輪場にARS (Auto Return Safety) 垂直2段式ラックを納入した実績は、計1866台(上段760台・下段1106台)だ。

使い勝手・操作性の良さ、省スペースなどの利点もあり、垂直2段式ラックのニーズがさらに高まっていくことは間違いなくはずだ。



トップガイド(自転車が直立し、左右操作が容易)と自動解除式フットブレーキを装備したスライドラックもARS (Auto Return Safety) 垂直2段式ラックの特長で、下段ラックが動かしやすい

OSS

## マンションの駐輪場でニーズ高まる OSS製AFS(Auto Fold Safety)垂直2段式ラック



東京・板橋区のマンションに設置された  
AFS垂直2段式ラック

**本質安全（急浮上・跳ね上がり  
しない）に注力し、オート折り  
たたみ機能を採用**

OSSのAFS(Auto Fold Safety)垂直2段式ラックは都市部のマンション駐輪場に採用されるケースが多い。

AFSはAuto Fold Safetyの略称で、OSSが開発した独自のオート折りたたみ機能のことだ。上段ラックから自転車を降ろせば空ラックレールが自動的に上がり、支柱にピッタリと収納される。

自転車を乗せる時はラックレールの上を押さえて一番下



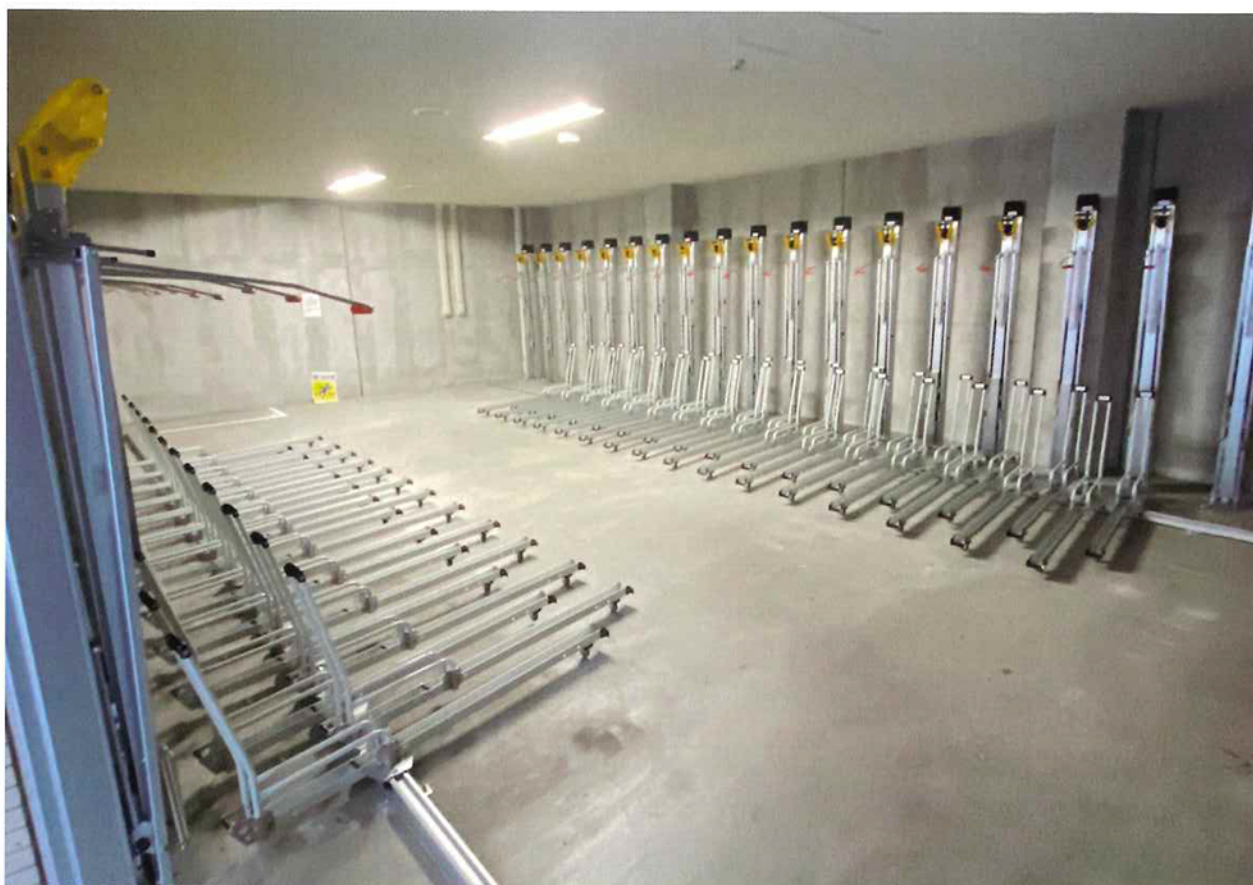
AFS垂直2段式ラックのオート折りたたみ機能(イメージ図)

で下げ、ラックレールの上に自転車を載せる。その後でレバーを押してラックレールを持ち上げ、ロックをかければOKだ。

自転車を降ろす時も乗せる時も操作は簡単で、余分な力を必

要としない。

急浮上、跳ね上がりの心配がない、この独自方式をOSSでは“本質安全”と称しているが、確かにAFSシステムは高い機能性を持つ安心・安全な垂直2段式



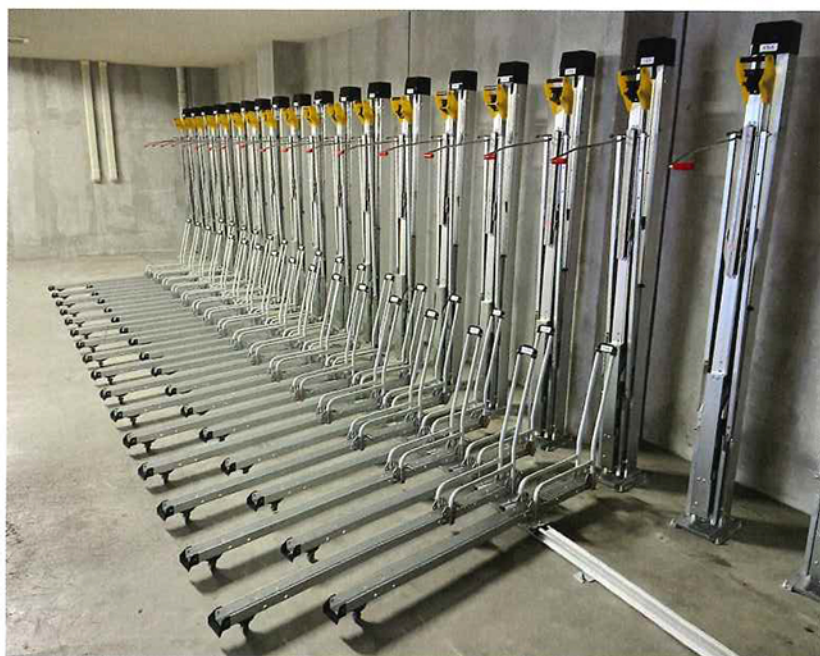
使用前のAFS垂直2段式ラック

ラックだ。使用中の騒音が極めて低く、自転車の落下防止機能が標準装備されているのも特筆される。

軽量だが堅牢な造りで、車体重量の重い電動アシスト自転車の収納に適合。AFS20の上段ラックは車体重量15~22kg対応で、AFS30の上段ラックは車体重量23~30kgに対応できる。主要部材はアルミ製なので、軽量で錆びにくいのもセールスポイントだ。

写真画像はオービックジャパンを通じ、東京・板橋区にあるマンションの駐輪場に設置されたAFS(Auto Fold Safety)垂直2段式ラックだ。

この駐輪場には上段99台・下段230台のAFS(Auto Fold



未使用時、AFS垂直2段式ラックの上段ラックは支柱にピッタリと収納される

Safety)垂直2段式ラックが納入された。

使いやすく、上段ラックが跳ね上がらない安全機能を持つAFS(Auto Fold Safety)垂直2段式ラックはマンションの住民

に好評だ。

AFS(Auto Fold Safety)垂直2段式ラック、ARS(Auto Return Safety)垂直2段式ラックともOSSの技術力を結集した製品で、着実にシェアを広げている。